

音楽の世界で今何が起きている??

阿部 竜之介 『Pepeの視点』

August / 9 / 2019 # 77

Trombone & Euphonium奏者の阿部竜之介(Pepe)です。

このメールマガジンでは、僕から見た今の音楽の世界で起きていること、また演奏に関するヒントなどをお届けしていきます。

またメルマガ内でもいろいろな質問に答えていこうと思っていますので、どんどん質問してきてくださいね！

INDEX

[1] 旬な話題、気になる話題

『世界大会、フェスティバル』

[2] Pepeのひとりごと

『初！』

[3] おすすめ動画

『Radek Baborák and Sarah Willis at the Pacific Music Festival 2019』

『2018 입상자 음악회 (Winner's Concert)_Symphony Concertante for Euphonium and Symphony Orchestra』

[4] 演奏のヒント！

『ブレス・コントロール』

[5] 編集後記

[1] 旬な話題、気になる話題

『世界大会、フェスティバル』

今年は、5月にアメリカ、アイオワ州にてITEC(International Tuba Euphonium Conference)が、そして7月に、同じくアメリカのインディアナ州でITF(International Trombone Festival)が開催されました。

僕は残念ながらどちらの大会にも参加はできなかったのですが、どちらもとても盛り上がったようです。 :D

幸いなことに、僕はこのような世界規模の大会に、18歳の時に初めて参加をしました。

雑誌や楽器のカatalogでしか見たことのない人が、カフェテリアで自分の前に並んでいたりして、そのときは毎日すごく興奮したのをよく覚えています（笑）。

・・・今は、YouTubeなどでそういう人たちの演奏を聴く（観る）ことができるし、話している、動いているのを見ることもできるので、あのときほどの感動はないのでしょうか（笑）。

今年の上記の両大会は、日本からの参加者も多かったようです（ITFのほうが参加者は少なかったのかな？Euphonium、Tubaの人たちのほうが、外に出ていく勢いはあるように思いました）。

あのような大会に実際に参加をして、いろいろな演奏（名手の演奏だけでなく、コンクールを受けている学生や、まだ日本では無名の若手などの演奏も含む）を生で聴いて、いろいろな刺激を受けてもらいたいと思います。

そして、世界中に友達を作っていくことも、積極的にやっていくといいと思います。

刺激を与え合える、そして一緒に頑張っていける友達が世界中にいるって、本当にいいですよ。 ;)

それぞれの大会、ぜひ次回は可能な限り参加したいと思っています！

[2] Pepeのひとりごと

『初！』

8月に入り、いろいろと嬉しい環境で演奏する機会を持つことができました。

オーケストラで演奏できるだけですごく幸せなことで嬉しいことなのですが、さらにその環境がいいと、本当に充実した時間を過ごすことができます。 :D

8月頭にPACオーケストラのコンサートで、「展覧会の絵」でEuphoniumで出演させていただきました。

実はこのコンサート、僕にとって日本で初の、Euphoniumでのプロ・オーケストラへの出演でした！

いい緊張感で、素敵な仲間たちと一緒に充実した経験を積むことができました。 ;)

これからも、いろいろな人たちといろいろな音楽を創っていきたい
と思っています！

[3] おすすめ動画

『Radek Baborák and Sarah Willis at the Pacific Music Festival 2019』
[https://www.youtube.com/watch?
v=-6FI3s_sqlw&list=FLMnqqdLPBhh36yGuKu08PSg&index=5&t=0s](https://www.youtube.com/watch?v=-6FI3s_sqlw&list=FLMnqqdLPBhh36yGuKu08PSg&index=5&t=0s)

今月の1つ目の動画は、Hornのダブル・コンチェルトです。
曲は、J.Haydnのコンチェルト。

この曲、去年の12月にAlto Trombone2本で、Osaka ShionのTromboneの
戸井田さんと一緒に3楽章だけ演奏しました。 :)
実は、この動画で初めてHornで演奏しているのを観ました（聴きました）。
またAlto Trombone2本でやってみたいなあ（笑）。 :)

この動画、理想的なソリストでの演奏です。
こういうものが家にいて観られる（聴ける）のは、本当に幸せなことですね。 ;)

『2018 입상자 음악회 (Winner's Concert)_Symphony Concertante for Euphonium and
Symphony Orchestra』
[https://www.youtube.com/watch?
v=uQ_liJGFseQ&list=FLMnqqdLPBhh36yGuKu08PSg&index=48&t=0s](https://www.youtube.com/watch?v=uQ_liJGFseQ&list=FLMnqqdLPBhh36yGuKu08PSg&index=48&t=0s)

2つ目の動画は、去年（2018年）の韓国、済州島での国際コンクールの、
受賞者コンサートのものです。
Euphoniumは、第1位を取ったフランスのCorentin Morvan氏。
実は彼、今月日本でマスタークラスとコンサートを開きます。
この動画を観て「生で聴きたい！」と思った人は、ぜひ日本での
コンサートに足を運んでみてください。
詳細は、グローバル社さんへ。

[4] 演奏のヒント！

『ブレス・コントロール』

管楽器を演奏している人で、誰かのレッスン（個人のだけではなく、
吹奏楽部でのレッスンなども含む）を受けたことがある人は、一度は
「ブレス」のことについて教えてもらったり、考えさせられたり
したことがあると思います。

いろいろな方法でのトレーニング、練習、レッスンがあると思いますが、

どのレッスンのやり方を通したとしても、最終的なゴールは

「なるべく自然な呼吸に基づいたやり方で演奏をする」

ことだと思えます。

演奏をする際の呼吸と、普段の生活しているときの呼吸は、違うものになると思えます。

しかし、だからといってあまりにも違う方法を取ると、「自然な呼吸」から離れていってしまいますよね。

僕は（個人的な意見です）、普段の自然な呼吸を「より深く、よりたくさん」という感覚で考えています。

あくまでも、普段の呼吸の延長線上にある、という感覚です。

熱心に勉強すればするほど「これがいいんだ！」とか「こうなんだ！」という発見があり、どちらかの方向へ傾きすぎることがあるのですが、あくまでも「自然な呼吸」の延長線上、という捉え方を見失わないように注意する必要があると思えます。

勉強していく上で「自然な呼吸」というものへ頻繁に戻り、自分の中でのいい呼吸のやり方を見つけていっていきましょう。

編集後記

毎日、とても暑い日が続いています・・・。

去年の夏に体温を超える気温になることが数日あって、「今年の夏は暑さがひどい・・・」と思っていたのですが、まさか翌年（今年）も同じような気温になるとは・・・。

暑さへの対策を常に考えて、体調第一を心がけて毎日過ごしています。みなさんも、暑さ対策をしっかりと、この暑い夏を乗り切りましょうね！

オフィシャル・サイト、先日やっと新しくすることができました～！！大きな変更を終えたので、あとは細かい更新だけで済みそうです。

これからもよろしくお願いします！

阿部 竜之介(Pepe) オフィシャルウェブサイト

<http://www.pepeabe.com>

ご意見、感想、質問などはメールでどうぞ！

info@pepeabe.com

©阿部竜之介 『Pepeの視点』
のバックナンバー、配信停止はこちら
<http://www.mag2.com/m/0001601194.html>